

(要領第5の2(1)関係)
(様式3)個別箇所評価シート

分野	人家等に対する地すべり対策・急傾斜地崩壊対策		事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等				
市町村名	下諏訪町	ふりがな 箇所名	たけい 武居		事業年度 (完了年度は見込み)	H25	年度～	H28	年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	全体	重力式擁壁工 L=200m			100,000	国庫	その他	県債	一般財源	
	H25年度	測量・調査・設計 1式			10,000	4,500	1,000	4,050	450	
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価			ランク	評点			
	必要性 (30)	保全対象人家戸数	■ 10戸以上	□ 5～9戸	□ 4戸未満	A	10			
		保全対象公共施設数	□ 2箇所以上	■ 1箇所	□ なし		5			
		保全対象に援護者施設があるか	■ 重要施設あり	□ 一般施設あり	□ なし		10			
		保全対象に避難所・避難経路があるか	□ あり	■ なし			0			
		小計					25			
	重要性 (15)	過去の災害履歴	■ 過去10年に1回以上	□ 災害履歴地	□ なし	B	10			
		交通遮断による地域経済などへの影響	□ 大	□ 中	■ 小		0			
		防災計画上の位置づけ	□ 位置づけあり	■ 位置づけなし			0			
	小計				10					
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	■ B/C3.0以上	□ B/C1.0以上3.0未満	□ B/C1.0未満	A	9			
		早期発現度	■ 5年未満	□ 5年～10年未満	□ 10年以上		6			
		小計					15			
	緊急性 (25)	斜面の高さ	□ 30m以上	■ 10m以上30m未満	□ 5m以上10m未満	A	4			
		斜面平均勾配	□ 45°以上	■ 40°以上45°未満	□ 30°以上40°未満		4			
		地質状況	■ 崩積土、火山砕屑物、強風化岩	□ 段丘堆積物	□ 軟岩・その他		4			
		斜面形状(オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形)	■ あり	□ なし			3			
		植生の状況	□ 不良	■ 普通	□ 良好		2			
		保全対象の位置	■ がけ下にある	□ がけ上にある			5			
		小計					22			
	計画 (15)	地元の協力	□ 用地等の協力が得られる	■ 用地等の協力が概ね得られる	□ 協力が現時点では得られていない	B	5			
		地域からの要望	□ 高い	■ それほど高くない			3			
		小計					8			
	費用対効果(B/C)		10.31	評価の合計			A	80		
	事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	高さ20mのがけ下に11件の保全対象があり、特に月岡ケアサービスは災害時要援護者施設である。平成16年5月の豪雨時には小崩落があり、法面には変状が見られる。							
地域からの要望経緯		平成17年7月、18年7月に地区から下諏訪町へ要望あり。								
事業説明等の経緯		平成22年7月23日 土砂災害防止法の指定にかかわる説明会。月岡ケアサービスより資料送付の要望あり。早期着工の要望あり。								
環境・景観への配慮項目		詳細設計において、環境及び景観に配慮する予定。								
他事業・プロジェクトとの関連		特になし。								
特記事項	避難体制の整備および施設の維持管理について、今後の地元説明会で積極的な関与を促したい。 H22年 土砂災害防止法指定。									
地域の合意形成	□ 全員賛成		■ 概ね賛成		□ 過半数賛成		□ 動向不明			
部意見	保全対象に人家10戸、災害時要援護者施設がある。H16には斜面崩落が発生しており、早急に対策を行う必要がある。				行政改革課 意見	必要性、緊急性が認められる。				